

イベント情報

平成16年1月から平成16年4月までの期間に全国各地で開催が予定されている様々なイベントを掲載しております。記事を読んで興味をもたれた方は、是非一度現地を訪れてみませんか。

第10回てんまばやしむらホワイトバトル(雪合戦)

青森県天間林村



開催日 : 2月上旬
開催場所 : 天間林村中央公園
お問い合わせ先 : 天間林村役場産業課 TEL:0176-68-2116
1チーム7名の選手が、支給された70個の雪玉をコート内で投げ合い、制限時間内に相手より生き残りが多いか、敵陣地の旗を奪うかで競われます。小学生、レディース、一般の部に分かれ、入賞チームには賞金が出ます。村内外から多くのチームが参加し、昨年は66チーム、約500名が熱戦を繰り広げました。競技のほかにも、雪でできた巨大滑り台や巨大かまくら、スノーモービル試乗体験、村特産試食コーナーが設けられるなど、体験型のイベントです。
<http://www.net.pref.aomori.jp/temmabayashi/>

山内の雪まつり

秋田県山内村



開催日 : 2月8日(日)
開催場所 : 山内小学校正面広場
お問い合わせ先 : 山内の雪まつり実行委員会 電話0182-53-2178
山内村の中心地の土淵地区にある、山内小学校正面広場を会場に行われる雪まつりです。雪を利用したすべり台や雪像コンクール、いろいろな楽しみゲームなどが行われ、冬の寒さを吹き飛ばすおまつりです。また、夜には冬の夜空をきれいに彩る花火「小」会も行われます。

気仙沼天旗まつり

宮城県気仙沼市



開催日 : 2月15日(日)
開催場所 : 気仙沼市商港岸壁
お問い合わせ先 : 気仙沼湾観光協会 (0226-22-4560)
気仙沼の冬の風物詩である「天旗」。昔から気仙沼では、凧のことを天旗(てんばた)と呼び、大漁や豊作の願いを込めます。正月には魚問屋などが屋号を染め抜いた大きな天旗を海に向かって競って揚げ、港を賑わせたといわれています。天旗まつりは、歴史と伝統の中で受け継がれてきたこの凧揚げを体験しようというまつりです。色鮮やかな「日の出凧」、気仙沼地方独特の図柄の「屋号凧」などが揚げられます。大会では小型、中型、大型、連凧の4部門で競い、上位者には賞品が送られます。港に吹き付ける寒風に悠々と大空を舞い、駆けめぐる天旗の姿は見事で、見る人を魅了します。

第5回 袋田の滝氷瀑まつり

茨城町大子町



開催日 : 平成15年12月27日～平成16年2月1日
開催場所 : 袋田の滝周辺
お問い合わせ先 : 02957-2-1111
氷結した袋田の滝をライトアップし、幻想的な滝を觀賞していただくとともに、地域の方々の芸術(踊りや歌等)を披露し、冬の袋田の滝を楽しんでいただくイベントです。
氷結した袋田の滝は、大変珍しく魅力いっぱいです。

岩手県水沢市

黒石寺蘇民祭



開催日 : 1月28日(水)
 開催場所: 岩手県水沢市黒石町 黒石寺
 お問い合わせ先 : 黒石寺蘇民祭保存協力会 0197-26-3819
 厳寒の旧暦正月7日の夜から翌朝にかけて行われる“裸の男と炎の祭”。厄払いと五穀豊穡を祈願して古式にのっとり、裸参り、柴燈木登り、別当登り、鬼子登りと夜を徹して行われる。翌早暁にかけて繰り広げられる蘇民袋の争奪戦は、この祭のクライマックス。厳寒をものともせず裸の男達のエネルギーが激しくぶつかり合う勇壮な奇祭。
 当日、東北新幹線水沢江刺駅・JR水沢駅発の臨時バスを運行。
<http://www.city.mizusawa.iwate.jp/>

南房総フラワーマーチ

千葉県千倉町



開催日 : 3月6日(土)7日(日)
 開催場所: 千倉町を中心として周辺市町の一部がコースとなっています。
 お問い合わせ先: 千倉町役場企画商工観光課 0470-44-5616
 南房総フラワーマーチは、毎年3月に南房総の一大イベントとして開催されています。本大会は、日本マーチングリーグ(JML)及び、国際市民スポーツ連盟(IW)など4つの団体に認定されている大会です。
 心地よい春風と潮風の香る北コースと一面に咲き誇る花々に出会う南コースを思う存分に楽しんで下さい。
 心よりお待ちしております。 <http://www.town.chikura.chiba.jp>

第49回 伊豆大島椿まつり

東京都大島町



開催日 : 1月31日(土)~3月28日(日)
 開催場所: 大島公園椿プラザ、元町港船客待合所他
 お問い合わせ先: (社)大島観光協会 04992-2-2177
 東京から南に約120kmの洋上に浮かぶ大島は、伊豆諸島中最大の大島で「三原山・椿・あんこ」で全国的に知られています。
 一年を通して温暖な気候は四季おりおりの花を咲かせますが、中でも300万本あるといわれる「やぶ椿」は秋から春にかけて島全体を赤く染めます。そんな中、1月31日から3月28日まで「伊豆大島椿まつり」が大島を挙げて開催されます。期間中は、都立大島公園椿プラザをメイン会場とし、あんこさんによる民謡踊りの披露、大島町開発総合センターでは日本一と自負する「椿展」が開催されるほか、元町港船客待合所では、スーパーあんこによるダンスも披露されます。

<http://izu-oshima.or.jp> (大島観光協会)

初日の出を見る集い

山梨県山梨市

開催日 : 1月1日(元旦)午前6時から9時(時間については予定)
 開催場所: 笛吹川フルーツ公園フルーツセンター
 お問い合わせ先: 0553-23-5111
 笛吹川フルーツ公園イベント実行委員会では、平成16年1月1日に今年で9回目となる恒例のイベント「初日の出を見る集い」を開催します。場所は笛吹川フルーツ公園フルーツセンターです。時間は午前6時から午前9時までです。標高600mのフルーツセンターは、富士山と御来光を両方見られる絶好のポイントとして、大変人気があります。また、当日は早朝からいらっしゃる来園者の方にあたたかい飲み物のサービスをいたします。新日本3大夜景にも選ばれたフルーツ公園からのすばらしい夜景と、そこから見える感動的な初日の出をぜひご覧下さい。
<http://city.yamanashi.yamanashi.jp/>

イベント情報

雪譜まつり

新潟県塩沢町



開催日 : 2月21日(土)

開催場所: 塩沢町公民館グラウンド・多目的ホール

お問い合わせ先 : 塩沢町商工会 125-782-1206

江戸時代の文人、鈴木牧之(1770~1842)の著書「北越雪譜」に集大成された豪雪地「塩沢」の伝統工芸(織物産業・雪の生活・雪の文化)発展の祈念と、鈴木牧之を偲び、顕彰するために行われる雪の中の幻想的なお祭りです。会場に1000本近いローソクがともされると、あたりは幻想的な雰囲気にもまれ、山伏による大護摩法要や、雪中歌舞伎など、雪国の生活と文化を体験でき、アフタースキーにも好評です。 <http://www.shiozawa-rta.gr.jp>

月岡温泉どんどまつり(下駄供養祭)

新潟県新発田市

開催日 : 2月22日(日)

開催場所: 月岡カリオンパーク及び温泉街

お問い合わせ先: 月岡温泉観光協会 0254-26-3620

旅館やホテルにとって下駄は欠かせない商売道具です。日ごろ世話になっている下駄に感謝し、その供養と月岡温泉の発展を祈る行事です。上半身裸の若衆200人がたいまつ片手に温泉街を威勢よく駆け抜けます。会場に到着すると、使い古した下駄数百足が積み上げられた高さ10メートル余りの塔(賽の神)を囲み、花火とともに一斉に点火します。夜空に燃え上がる炎は雪を照らし、幻想的な世界を造りだします。

<http://www.tsukiokaonsen.gr.jp>

左義長まつり

滋賀県近江八幡市



開催日 : 3月中旬(14・15日に近い土・日曜日)

開催場所: 日牟礼八幡宮

お問い合わせ先: 近江八幡駅北口観光案内所(0748-33-6060)
織田信長も異粧華美な姿で踊り出たと『信長公記』にも記される天下の奇祭。国選択無形民俗文化財にも指定されています。左義長は藁で編んだ高さ約3mの松明の上に、赤紙とよばれる細長い紙などで飾り付けられた数mの笹を立て、中心には穀物や海産物でその年の干支をあしらった「だし」が据え付けられます。圧巻は「けんか」と呼ばれる左義長同士のぶつかり合い。女装姿の若衆に担がれた左義長が境内各所でぶつかります。そしてクライマックスは夜の奉火。左義長は大きな炎に包まれ、若衆たちがその周りを乱舞し湖国に春の訪れを告げます。 <http://www1.ocn.ne.jp/~omi8/>

第6回 浜坂みなとホタルイカまつり

兵庫県浜坂町



開催日 : 3月下旬~4月上旬

開催場所: 浜坂漁港セリ市場(予定)

お問い合わせ先: 浜坂みなとホタルイカまつり実行委員会
(浜坂町観光協会) TEL 0796-82-4580

3月下旬~4月上旬、浜坂の春を知らせるホタルイカの水揚げが最盛期を迎えます。浜坂は「ホタルイカの水揚げ日本一」を誇っており、新鮮で栄養満点のホタルイカが楽しめます。クレーンでつる大釜を使った「ホタルイカの釜揚げ」をはじめ、たくさんの美味しいホタルイカ料理を味わうことができるほか、地元の農産・特産品を販売するコーナーなど春の浜坂を存分に満喫できること間違いなしです。

詳しい内容は、2月下旬~3月中旬にかけて皆様にお届けできると思いますのでお問合せください。

<http://www.hamasaka.com/>

みと町梅まつり

兵庫県御津町



開催日 : 2月11日(水)
 開催場所: 自然観察公園「世界の梅公園」
 お問い合わせ先: 御津町総務課 07932-2-1001
 「世界の梅公園」では、観梅の始まりを告げる「みつ町梅まつり」を今年も2月11日に開催します。中国、台湾、韓国をはじめとした世界の梅、約350種類を集めた「世界の梅公園」は、中国風の建物と梅とが調和し独特の情景をつくりだしています。
 当日は、芝生広場の特設ステージで、文化協会による芸能発表、キャラクターショー、お笑いステージを開催します。また、鯛すくいや梅にちなんだオリジナルの企画もあり、地元特産品を試食、販売する模擬店も数多く出店され、一日中楽しめる内容となっています。

参加費は無料ですので、是非ご参加ください。 <http://www.hamasaka.com/>

鹿せんべいとばし大会

奈良県奈良市

開催日 : 3月20日(土)
 開催場所: 若草山1番ゲート中腹
 お問い合わせ先 : 奈良若草山観光振興会 0742-22-3626
 特大の鹿せんべいを1枚ずつ飛ばす競技で、一番遠くまで飛ばした人が優勝。午前10時から受付が始まり、11時から予選、午後から決勝大会を行う。優勝者には奈良の鹿愛護会より、「春日の鹿の角」が進呈されるほか、参加者全員に参加賞がある。

節分万燈籠

奈良県奈良市



開催日 : 2月3日(火)
 開催場所: 春日大社
 お問い合わせ先 : 春日大社 0742-22-7788
 祭典後舞樂が奉納され、参道に並ぶ石燈籠と朱塗りの回廊を飾る釣燈籠、計約三千基に点火される。ほのかに照り映える社殿の荘厳さと調和して、南門付近や若宮神社に続くあたりは神秘的な光景に彩られる。また、回廊沿いの御手洗川には、水面に映る幻想世界が現出し、毎年多くの参拝者でにぎわう。

写真: 奈良市観光課

鹿寄せ

奈良県奈良市



開催日 : 1月18日(日)~3月15日(月)
 開催場所: 春日大社飛火野
 お問い合わせ先 : 奈良の鹿愛護会 0742-22-2388
 明治25年に始まった行事で、フレンチホルンの音色で飛火野の鹿を集める。奈良のシンボルとして親しまれている鹿は、古来、春日大名神が常陸の国・鹿島より白鹿に乗ってこの地に現れたという伝説から、神鹿として大切に保護されてきた。鹿は現在約千二百頭を数え、昭和33年には国の天然記念物にも指定されている。

写真: 奈良市観光協会

イベント情報

天野の御田祭

和歌山県かつらぎ町



開催日 : 1月18日(日)
開催場所: かつらぎ町上天野230 丹生都比売神社
お問い合わせ先: 0736-26-0102
七人によって演じられる御田の祭は、和歌山県の無形民俗文化財に指定されています。平安時代に天野社神殿で行われていた巫女による御田植の儀式が、時代と共に変わってゆき、江戸時代初期の姿が今に伝えられ、毎年一月第3日曜日に神前楼門の下で奉納されます。田人・牛飼・一石・早乙女・田づ女・れいの坊により、五穀豊穡を祈って舞う行事は、変わった形の御田の舞と言えます。村人はこの日、おまじりのあと牛宝札と福引を楽しみ、福種をいただいて帰り、その年の農作業に備えることになっています。

火渡り秘法(十輪院 春の大祭)

広島県府中市



開催日 : 2月11日(水)
開催場所: 広島県府中市鶏飼町 十輪院
お問い合わせ先: 十輪院
十輪院は厄除大師として人々の信仰を集めています。ここで旧暦1月21日の初大師の縁日に行なわれる伝統行事です。無病息災や家内安全を願って護摩木を燃やした灰の上を裸足で渡るこの行事は、備後路に春を告げる行事として親しまれています。また、境内には「珀明洞」と呼ばれる全長約100mの洞窟があり、33体の観音様が安置されています。 <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

ビッグひな祭り

徳島県勝浦町



開催日 : 2月22日(日)~3月7日(日)
開催場所: 勝浦町民体育館
お問い合わせ先: 勝浦町役場産業振興課 08854-2-1505
ビッグひな祭りは、平成元年から勝浦に春を呼ぶイベントとして始まり、毎年二月下旬から三月中旬まで開かれています。(入場料二百円)会場中央にピラミッド状の百段のひな壇がそびえ、周囲に大小三百段のひな壇に、全国から寄せられた一万五千体のひな人形が優雅に来場者を迎えます。現在、日本に春を告げるイベントに発展し、人形を通じての国際交流へと拡がりを見せています。また期間中には「ひな行列」があり、内裏様、お雛様を先頭に三人官女、五人ばやし、かわいい稚児さん、パフォーマンスの扮装による参加などがあり、祭りに花を添えています。

第15回夢たちばな観梅会

福岡県立花町



開催日 : 2月14日(土)~2月22日(日)
開催場所: 八女郡立花町大字谷川 谷川梅林
お問い合わせ先: 立花町観光協会 0943-23-5141
九州有数の梅の産地、光友梅林一帯は九州の梅の三名園とされています。約80haの広大ななだらかな斜面いっばいに咲き誇る約3万本の白梅は、訪れる人の心に深い感動を与えてくれます。朝夕にまだ寒さが残っていても、春の明るさが確かに感じられる季節...。長かった冬ごもりに終わりをつげ一斉に生命の芽吹きを身近に感じ、春めく日々の歓びを美しく、優しげに奏でる観梅会は毎年2月に開催しています。また、会場に隣接するワインセラー一帯では、

キウイワインや特産品、工芸品の販売、各種イベントなど、県内外からの観光客で賑わいを見せています。立花のこの季節は、観梅会場以外の所でも、白梅の美しい風景が広がっています。

<http://www.town.tachibana.fukuoka.jp>

虹の松原春まつり

佐賀県唐津市



開催日 : 3月最終日曜日
 開催場所: 虹の松原一帯
 お問い合わせ先: 観光課 0955-72-9127
 「虹の松原」は、日本三大松原の一つに数えられ、国の特別名勝や数々の指定及び「日本の百選」(日本の渚、森林浴の森、日本の道)に選定されるなど、唐津・東松浦地域の誇りある財産です。最近では、NHK「21世紀に残したい日本の風景」で全国5位に選出されるなど多くの国民の皆様が親しまれています。
 このような虹の松原を舞台に、「虹の松原春まつり」では、松原の保護・愛護思想の普及と地域振興を目指して、松原全体を歩行者

天国として市民に開放します。

また、隣接自治体と協力し、松原清掃、小学生駅伝大会、物産市、ガレージセール、献血キャンペーン、ウォークラリー、オリエンテーリング大会など各種イベントも行っています。

この開放された虹の松原をゆっくりと歩いてみてはいかがでしょうか? <http://www.city.karatsu.saga.jp/>

第1回全国グリーン・ツーリズムネットワーク熊本大会

熊本県



開催日 : 2月28日(土)~29日(日)
 開催場所: 水俣市
 お問い合わせ先: 熊本県企画振興部地域政策課 総務企画班
 096-383-1111(内3576)
 「もやい・つどい・みなまた ~風と緑と水のかたらんかい~」をテーマに熊本県では、グリーン・ツーリズム実践者の方を中心に、手作りによる全国大会を水俣地域で開催することとなりました。全国から集まった実践者、愛好家の方々とそれぞれの悩みや実践例など語らいネットワーク作りを手を広げていきましょう!多数のご参加を心よりお待ちしております。

山鹿灯籠浪漫 百華百彩(やまがとうろうろまんひゃくかひゃくさい)

熊本県山鹿市



開催日 : 1月23日(金)~2月21日(土)
 開催場所: 八千代座、豊前街道沿いほか
 お問い合わせ先: 山鹿温泉観光協会 0968-43-2952
 期間中の毎週金、土曜日は、山鹿灯籠踊り保存会と山鹿太鼓による芝居小屋「八千代座」での競演。静と動の郷土芸能が旅情をかき立ててくれます。舞台となる八千代座は、明治43年に建築された国の重要文化財。

豊前街道では、紅白の番傘を使った灯りの演出やかがり火によるライトアップなどで歴史的町並みが優しく浮かび上がり、幻想的な風景をかもし出します。

また、市内の旅館、ホテルでは、山鹿特産の野菜・果実・すっぽん・馬刺しなど、熊本の味覚満載の宿泊プランも用意されています。

中山神社大祭

宮崎県門川町



開催日 : 1月7日(水)
 開催場所: 中山神社
 お問い合わせ先: 門川町企画商工水産課 0982-63-1140
 中山神社は天安元年(西暦857年)文徳天皇の御代に出雲大社から勧請創建された社です。この大祭では、年男がふんどし姿で参拝する裸参りが有名です。縁結びの神、手足の神、商売繁盛の神、開運の神、火の神として尊崇され、その日は植木市も出るなど参堂はたくさんの露天が立ち並び、参拝客でいっぱいになります。交通手段は、JR門川駅から車で約5分、門川駅より中山神社まで臨時バスが随時運行予定です。

イベント情報

大東大原水かけ祭

岩手県大東町



開催日 : 2月11日(水)

開催場所: 大原商店街

お問い合わせ先: 水かけ祭り保存会(大原公民館内)

TEL(0191)72-2282

祭りの由来は、今から340年以上前、1657年江戸城の天守閣が焼失したこの日を厄日と定め、火防祈願と火防宣伝の2つを兼ねた祭りとして始まったと伝えられています。後年、厄払いの意味が加わり、近年では諸願成就のための参加者も増えています。上半身裸で白木綿の腹巻きにわらじ履きという厄男達百数十名が冷たい神水で全身を清め集合地点に向かいます。打ち上げ花火を合図に、男達は町に向かって駆け出します。沿道で桶を持って待ち構えた人々が、清め水を浴びせかけます。その水が湯気になり、白い霧に包まれると祭り気分も最高潮に達します。北に生きる者のバイタリティーを感じずにはられません。 <http://www.town.daito.iwate.jp/>

第6回 えちごかわぐち物語'04冬 雪洞火ぼたる祭

新潟県川口町



開催日 : 2月7日(土)~8日(日)

開催場所: 蒼丘の杜公園 多目的広場

お問い合わせ先: 雪洞火ぼたる祭実行委員会事務局

(川口町企画商工課) 0258-89-3112

「雪」と「灯り」をキーワードにした冬の祭典です。

ホタルをイメージした雪洞(かまくら)が広がる「雪洞火ぼたる村」をメイン会場に、雪上で果敢に競う「勇壮タイムツ競争」、野の幸・山の幸・川の幸をテーマとした「食の幸めぐり」、フルーツ・オカリナなどのファンタジックステージ、フィナーレには雪上スターマインが冬の夜空に花開きます。

また、町のいたるところに設置された4万本のロウソクの雪灯りは必見です。

以上の情報の収集に当たりましては、都道府県関係課の多大なるご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

事務局からのお知らせ

皆様からの情報提供をお待ちしております

季刊誌「新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など全国に向けて発信したい情報がありましたら是非ご連絡下さい。なお、次号(第12号)につきましては、平成16年3月頃の発行を目標としております。1月下旬から編集作業に入りたいと考えておりますので、その頃までに各都道府県又は下記連絡先まで御連絡下さい。全国各地の方々に「交流」に関する多くの情報の発信を行うため、皆様からお寄せいただいた情報については、できる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。なお、農林水産省のホームページでは、皆様からお寄せいただいた情報を掲載しております。一度ご覧下さい。

原稿の提出方法について

・「イベント情報」以外の各記事につきましては、**原稿400~500字程度**並びに記事に関連する**写真・イラスト**などを添えて提出して下さい。

・「イベント情報」につきましては、**原稿200~300字程度**並びに、「開催日」・「開催場所」・「問い合わせ先」の必要事項を添えて提出して下さい。関連する写真などがありましたら併せて提出して下さい。

編集・発行: 農林水産省農村振興局農村政策課 (担当=松本・清水・村田)

東京都千代田区霞が関1-2-1 〒100-8950

TEL:03-3502-8111(内線:4619) FAX:03-3595-6340